

製品名: CIRBP マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81802**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	18.6kDa

抗原情報

遺伝子名	CIRBP
別名	CIRP
遺伝子 ID	1153.0
SwissProt ID	Q14011
免疫原	大腸菌で発現したヒト CIRBP (AA: 1-90) の精製された組み換え断片。

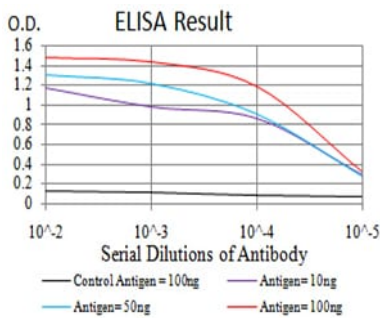
背景

細胞生存に関与する遺伝子の転写産物を安定化させることで、遺伝毒性ストレス応答において保護的な役割を果たす、寒冷誘導性 mRNA 結合タンパク質。翻訳活性化因子として作用する。寒冷誘導性細胞増殖抑制において重要な役割を果たすと考えられる。スト

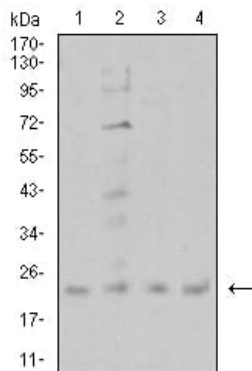
レス応答性転写産物 RPA2 および TXN の 3 非翻訳領域 (3-UTR) に特異的に結合する。翻訳抑制因子として作用する (類似性による)。過剰発現すると、ストレス顆粒 (SG) の集合を促進する。

研究分野

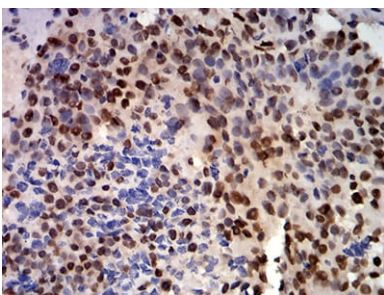
画像データ



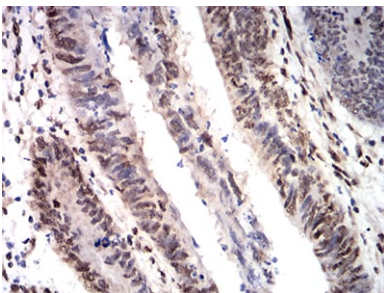
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



SW480 (1)、PC-3 (2)、A431 (3)、および U251 (4) 細胞溶解物に対する CIRBP マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。



CIRBP マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト膀胱癌組織の免疫組織化学分析。



CIRBP マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。